

園芸農業を核とした農業クラスター形成のための支援策の充実

提言1 強い農業づくり交付金の予算確保

政策提言先 農林水産省

政策提言の要旨

農業の競争力を高めるためには、低コスト耐候性ハウスによる生産拡大など、地域に根差した園芸農業を核とした農業クラスターを形成することで、若者が地域地域で暮らし稼げる雇用の場の創出が必要です。

そのため、生産から加工・流通までの関連施設を計画的に整備できる強い農業づくり交付金の安定的かつ十分な予算の確保を提言します。

【政策提言の具体的内容】

園芸農業を核として関連産業を集積させた農業クラスターを形成していくため、生産から流通・消費までの関連施設を計画的に整備できる、強い農業づくり交付金の安定的かつ十分な予算の確保を提言します。

【政策提言の理由】

- ・ 昨年7月に栽培の始まった次世代施設園芸高知拠点では82名、また、関連産業として誘致された育苗会社では10名の新たな雇用が創出されています。他にも拠点で生産される規格外のトマトを活用した加工品の開発・製造による新たな雇用の創出が検討されています。
- ・ このように本県では、園芸農業を核として、関連産業を集積させた農業クラスターを形成することで、地域地域で若者が暮らし稼げる好循環につなげていくことに全力で取り組んでいるところであり、当交付金はこうした本県の取り組みの力強い後押しとなり、感謝しております。
- ・ 現在、四万十団地を含めて、県内7ヵ所で次世代型ハウス等を核とした農業クラスターの取り組みを進めています。
この7つの取り組みを着実に実現するとともに、県内各地に波及させるためには、次世代型ハウスや集出荷貯蔵施設、農産物処理加工施設等の計画的な整備が必要となります。
- ・ そのため、総合的な対策を計画的に実施できる強い農業づくり交付金の安定的かつ十分な予算の確保が必要です。

【高知県担当課室】 農業振興部 産地・流通支援課